

# ひだまり

## 目次

散歩道	1
さくら千手園	
新年会	2
クリスマス会	2
千手園日記	3
木の宮学園	
新年会	4
木の宮日記	5
ケアホーム山桜	
一泊旅行	6
地域生活支援センター レインボー	
レインボー企画「大洗水族館」	6
南部よもぎの園	
新年会	7
佐倉市障害者作品展にて	7
佐倉市さくらんぼ園	
新年会	8
クリスマス会	8
アプローチ	
第一回法人内研修会	9
情報フラッシュ	10



〈佐倉市さくらんぼ園 豆まき〉

## 散歩道

この可愛らしい鬼さん達を含め15名の子ども達が、3月のまだ肌寒い日にさくらんぼ園から巣立っていきましました。親子で登園し一緒に活動するさくらんぼ園では、保護者にとっても卒業の時です。

この時期になるといつも考えることがあります。子どもにとって私達大人の使命は何でしょう。何かを教えるのではなく、誰にでも愛される人に育てること。その為には沢山の愛情を注ぐこと。例え何かが出来なくても、「ありがとう」とほほ笑むことが出来れば、周囲の人は「この人を助けてあげたい」ときっと思うでしょう。そんなやさしい心と感謝の気持ちをいつも持つ人に育てることが、私達大人の役目ではないでしょうか。

さくらんぼ園の子ども達は保護者の愛情をたっぷり受けて、鬼さんの様な強い心と輝きを持って、これから新しい世界へ羽ばたいていきます。皆さんもかわいい鬼さん達の成長を楽しみに見守っていただきますね。



# さくら千手園

## おくら千手園新年会

「23年度さくら千手園新年会」

「ドンドンドンドコードンド  
ンドンドコ」と音羽太鼓さん  
の威勢の良い太鼓の演奏で新  
年会がスタートしました。太  
鼓の音色に合わせて獅子舞が  
踊りだすと自ら近付いて獅子  
舞に頭を噛んでもらう方など  
盛り上がっていました。続い  
てのアトラクションは筋肉痛  
になりながらも練習した職員  
アトラクションです。ひよつ  
とこのお面で可笑しな踊りか  
と思いきや真剣な表情で踊る  
ロックソーランの迫力を利用  
者の方々も自然に体が動き始  
め、気が付けば皆も一緒に踊  
りだしていました。ひと汗か  
いた後は「千手園25周年記念  
のメモリアルスライドショー」

です。映像が始まると「懐か  
しいね。まだこんなに若いよ。」  
等と色々な思い出が甦ってい  
ました。昔話で盛り上がった  
後は、恒例の餅つきや甘酒を  
楽しむ豪華な昼食バイキング  
でお腹も一杯になっていまし  
た。昔を思い出したり踊った  
りと、とても盛り上がった新  
年会でした。

(岩淵)



「ホーホーホー！メリークリ  
スマス」

# クリスマス会

テレビからはクリスマスマス  
リーの点灯式やクリスマスソ  
ングが流れ始めているのに、  
千手園の中ではまだその気配  
が出ていませんでした。「サン  
タさん来る？」「ケーキ食べ  
る？」の声がちらほら聞こえ  
てきました。そのような中、  
まず食堂の天井から星やサン  
タクローズ、トナカイ、天使  
などの装飾をつるし、夜間利  
用者が眠っているうちに霽囲  
気作りをしました。すると朝  
食で食堂に入るなり「あっお  
星様！」「サンタさんだ！」と  
見上げながら喜んでくれました  
。さあ次は外のイルミネー  
ション。

夕食を食  
べ終える  
時に食堂  
の窓から  
「ピカピ  
カ光るの  
が見える  
ときれい



だネエ。」と言い増々クリスマ  
スが待ち遠しい様子でした。  
クリスマス会当日はサンタク  
ローズが鈴の音と共に登場。  
みなさんにケーキを振舞って  
くれました。今年のケーキは  
チョコと生クリームの種類  
ですが、ブッシュドノエルの  
かわい形物でした。ケー  
キもおいしいけど、サンタク  
ローズも気になるという感じ  
でした。サンタさんと写真を  
撮るとにっこりでした。おい  
しかった！楽しかったの一時  
でした。

(能登倉)



# 千手園日記

## さあ行くぞ夢の旅



12月19〜20日で舞浜・葛西方面に個別外出に出掛けました。1日目は、クリスマス一色の夢の国東京デイズニールランドに向かいました。パーク内を一通り回った後、実物のミッキークーと会えるアトラクションへ行きました。ミッキークーが目の前に現れると、嬉しさの余り抱きついてしまう方、後ずさりして職員の後ろに隠れてしまう方など、様々な様子が見られました。2日目は、葛西地下鉄博物館に出掛けました。博物館では、直ぐにレトロな電車が目に飛び込んできます。電車を見るなり、電車が大好きな利用者が嬉しそうにジャンプして気持ちを伝えていました。個々で違った楽しみ方で旅を満喫していた様子でした。(野口)

## 楽しかった？

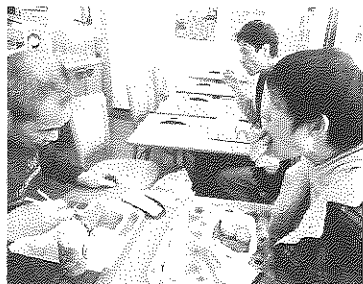
新人として初めての個別外出でしたが、とても良い経験になりました。計画を立てる時から何処に行けば利用者の方々には楽しめるか考え、アンパンマンミュージアムと八景島シーパラダイスに決めました。アンパンマンミュージアムではドキンちゃんと記念写真して喜んでいたり、アンパンマンの顔をしたホットケーキを食べている姿をほほえましく見ていました。

ホテルでは9階という事もあってか怖がって部屋に入るのをこばまれた時は車内泊になってしまいましたが無事泊まる事が出来てよかったです。夕食は中華街で食べ、皆満足した様子でした。八景島では遊園地を楽しんでい



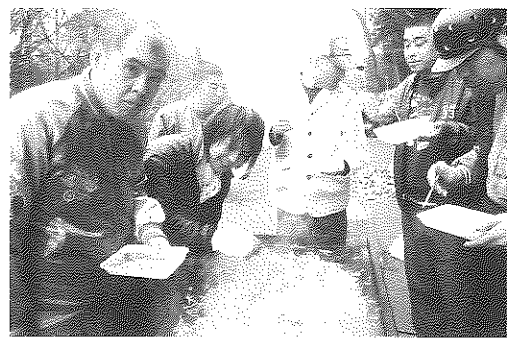
る人もいれば魚をいしめる面であったり、施設にいたりと違った楽しさを感じていました。時をきいて。(大久保)

## ご当地グルメ



1月12日静岡旅行の1日目、静岡市街地を堪能し、周辺へおでんを楽しみに周囲をキョロキョロ。しかし一日中は閉まっているお店だらけ。途方に暮れながらも「絶対静岡おでんを食べるんだ!」と必死に探し、皆さん腹ペコになった頃、ようやくおでん屋さんを発見。待ちに待ったおでんの味は格別です! 様々なおでんの中から、好きなおでんを選び、とても美味しそうに頬張っていました。2日目はみかん狩りと江ノ島観光です。採れたての美味しいみかんで大満足した後は、江ノ島でハマグリやしらすパン等の海の幸を堪能しました。皆さん美味しい物を沢山食べて大満足の様子です。帰路では、のんびりと富士山を眺め無事帰園しました。(野村)

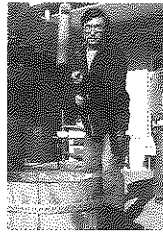
## 肉大好き



12月22日に希望利用者6名と冬空の下で灼熱のバーベキューを実施しました。最初に言うとおきませんが、参加者は肉が大好きな利用者の方のみです。まずは美味しい肉に出掛けました。皆はずせステーキ肉や鶏肉を選んでおり当然野菜を選ぶ人はいません。食材を持っていき、重い機材を運搬したり火をおこすのに悪戦苦闘する中、料理はまだかと食材を見つめる利用者の方々の視線が身体でなく心まで冷やしました。やっとバーベキューを始めると、肉を焼けど焼けどもすぐに食べ終わる次の肉待ちとなっていました。しかし、熱々のお肉を夢中で食べる利用者の表情は輝いており、準備中とは別人の表情でした。心もお腹も大満足。バーベキューとなりました。(宮内)



ダンスチーム TOY's 様



# 木の宮学園 新年会

毎年恒例の新年会！今年も木の宮学園で開催されました。晴天に恵まれ、冬らしい寒さを感じながら、無事、開かれました。

今年も、成人を迎える方が、赤を基調とした可愛らしいはかま姿で登場し、あちらこちらで記念撮影をしながら、新年会をより一層盛り上げてくれました。

また、新年会といえば、餅つき！という事で、臼と杵を使って、豪快に餅作りです。少しだけ寒さを感じながら、熱い掛け声とともに、杵を

大きく振りかぶる方、小さく杵を動かすも、中の様子が気になり、つく度に白の中を覗き込む方、大きな杵で力強くつく方と、様々ですが、皆の気合いと、新年への期待の混じった美味しいつきたてのお餅が出来上がりました。

今年の目玉の一つ、毎年、クリスマスコンサートを開き、ご招待を頂いている日本抒情歌演奏団「花音」さんと、その指導者のソプラノ歌手「橘麗子」さんに来て頂き、楽しいリズムに合わせて、会場内を回りながら、更に盛り上げ、暖かな春を思い浮かべるような雰囲気になりました。その他、「TOY's」という、小さな子供たちがテンポの良い曲に合わせて、可愛らしくもあり、カッコいいダンスを披



露してくれました。

最後にお待ちかねの抽選会では、1等を職員が当ててしまうというハプニング？や、利用者、ご家族Wでの商品獲得といった

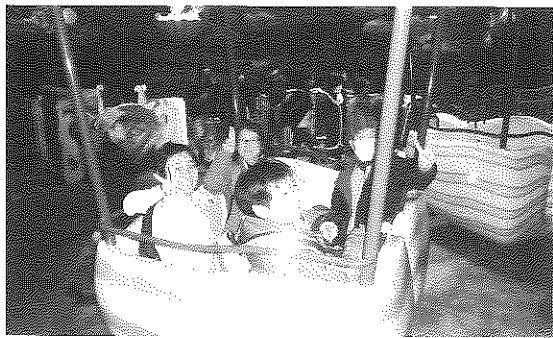
ラッキー家族もいらつしやる中、全ての出し物が終わると、待ちに待ったお食事タイムです。ちらし寿司に煮物に、ケーキ等、特に今年はこちらし寿司が大盛況でした。

これにて、今年初めての、木の宮学園の行事は、幕を閉じました。今年も皆様よろしくお願ひ致します。  
(内藤)



ソプラノ歌手 橘麗子様  
日本抒情歌演奏団 花音様





今回の外出は、のんびりメンバーで、ゆっくりコースと想着いたら、結構いろいろアトラクションに乗れ、メインのショーも、真ん中、正面から観る事ができ、幸せ一杯の一日でした。乗り物にもそれぞれ少しチャレンジし、乗ったあとも楽しそうな笑顔で一杯でした。本格的なインド風カレーも食べ、皆さんしっかり完食し、おいしい体験もできました。ミッキーミニーにも、しっかり目が合い、手を振ってもらい大満足。おみやげもしっかり買い、予定より遅くそれぞれ帰宅し遊び呆けた楽しい一日でした。(藤井)

### 幸せ一杯

2月3日『ANAクラウンプラザホテル成田』に出かけました。利用者2名、職員2名ののんびり、ゆっくりのバイキングでした。和食が多く、ヘルシーな食事でお腹いっぱい食べる事ができ満足。食後『風和里しばやま』に出かけ買い物を楽しむ。おみやげに漬物、おかしを選んで買っていました。その後『さくらの丘公園』散策。飛行機を目の前で見ることができ大喜びでした。帰りの途中『酒々井かぼちゃの店』で休憩。アイス、かぼちゃプリンを食べまた満足。バイキングデザートは、少なめでしたので美味しそうに食べていました。のんびり楽しいニード別外出でした。(針木)

### 満足 満足



今回は「北海道・東北フェア」、何か美味しそうな気配を感じつつランチクルージング出港です。海老・蟹・鮭と期待に胸を弾ませランチタイム突入！魚介類たっぷりの Pasta、「あっ？立派なお肉まで並んでいる！」と各自お皿を手に開通前のゲートブリッジを間近に美味しいランチタイムでした。帰路では銀座の町並みや、スカイツリーを見上げながらお腹も一杯で満足そうな職員さんの顔……。いやいや皆で満足のいく1日を過ごす事が出来たと思います。

(牧野)

### 新名所を一望！



### 木の宮日記



両国国技館ツアーへようこそ！という事で、昼食はちゃんこ料理店『江戸沢』にて醤油味の鶏肉鍋と味噌味の海鮮鍋のちゃんこ鍋で腹ごしらえをしていざ出陣。外へ出ると雪が無い、手も足も凍りつくような寒さの中、国技館に到着。おのおの席に着き、相撲を観戦する。幕内力士が入場し、土俵に勢揃い。皆、目をまんまるくして、「大きくて強そうだね。」と声をあげていた。結びの一番で白鳳が小結の雅山に敗れてしまう番狂わせがあり、生の座布団投げが見れて座布団が縦横無尽に舞った。(松田)

### 番狂わせ



楽しみにしてきた旅行の日。まず最初は、富士サファリパーク。楽しみの一つだった動物達に餌をあげられる専用バスがまさかの満席。出だしから挫かれました。こんな事で楽しみが減るなんて嫌！と、気を取り直して乗り慣れた公用車でパーク内を散策。間近で見る動物は取り敢えず大きい一言。「食べられちゃうよ」「おっかない」と、楽しみが恐怖に変わってしまいま

## 一泊旅行

# ケアホーム山桜



した。二日目は、またまた楽しみにしていたみかん狩り：だつたはずが、まさかの急斜面のオンパレード。色々な場所から「きゃー」「怖い」「気を付けて」と楽しみにしていたとは思えない声が響きます。しかし、みかんはジューシーで甘い！叫び過ぎて、喉もカラカラになっていたので、丁度良かったと思ひましょう。たくさんの恐怖があったものの、心に残る思い出となりました。  
(神田)



# 地域生活支援センター レインボー

## レインボー企画 『大洗水族館』

12月23日に家族参加型レインボー企画『大洗水族館・那珂湊買い出しツアー』に行ってきました。

海沿いの道に出ると「うー海だー」と歓声もあがり、気分も高揚してきます。大洗水族館では、クリスマス直前ということもあり水槽にサンタさんが現れ、おさかなにもプレゼントを渡していました。ペンギンやアシカのショーを見たり、水族館ならではの、カピパラが温泉に浸かっているという不思議な光景を眺めて楽しめました。

昼食は那珂湊にて。大人の顔の長さ程ある大エビフライ定食に歓声をあげ、食べる前に写真を撮る人も沢山いまし

た。

その後市場を散策し、家族の方々には買い物をしてもらい、集合した時には皆さん大荷物でした。

また、家族参加イベントを企画したいと思ひますので、ぜひご参加ください。

(新井真)



『大エビフライをバクリ!』

# 南部よもぎの園

指定管理者社会福祉法人千手会

## 新年会



今日は、利用者の皆の待ちに待った新年会開催日となりました。皆笑顔で参加しました。すみれ会会長の開催の言葉から始まり、その後いろいろなおアトラクション（看護師の語りべ、子供太鼓、マジックショー）があり、特にマジックショーではハトがハンカチの中から飛び出したのにはビックリして皆感動し

ていました。模擬店も大繁盛でお腹もいっぱい！最後にビンゴゲームをしたが、早い人はすぐに「リーチ」の声はあがるが、その後はなかなか「ビンゴ」の声は聞こえません。自分の好きな景品をゲットして満足の表情。帰りには皆で「今日はとても楽しかったね。来年もまたやりたいね。」の声が聞かれました。

(秋山)



## 佐倉市障害者作品展にて

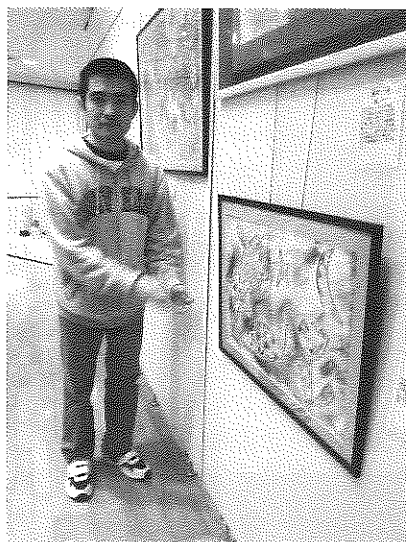


ふれあいギャラリーで「実演者を募集しています」と、皆に話すと「やりたい」との沢山の声。ワゴン車に乗れる人数で8人までです」と話し、職員2名と共に、12月3日、西志津ふれあいセンターに行きました。ふれあいセンターに着くと、みんなで協力して材料を会場まで運び、セッティングしました。実演コーナーでは、巾着の作成と、バスソルトのラッピング

グを行い、実演中に、見学者が立寄り「こうやって作るんですか?」「可愛いですね」と、声をかけてくれ、少し照れくさそうに「はい」と返事をしていました。

実演を終えてから会場内を見学し、気になる作品にそれぞれコメントを貼り「また、来年も来ようね」と会場を後にしました。

(猪木)



# 佐倉市さくらんぼ園

指定管理者社会福祉法人千手会

## 新年会



1月14日さくらんぼ園で新年会を開催し、利用者様とご家族含め83名が参加しました。

第一部は職員の出し物で笑点の曲で現れたのは…体よりも大きい顔の『さくら』と名乗る女の子。突然お化粧や特技を披露し一瞬で会場の人気者。帰り際、足元を見ると足が4本!?今年は二人羽織で会場を盛り上げました。

第二部は毎年恒例、音羽太鼓さんの登場。獅子舞の力強い



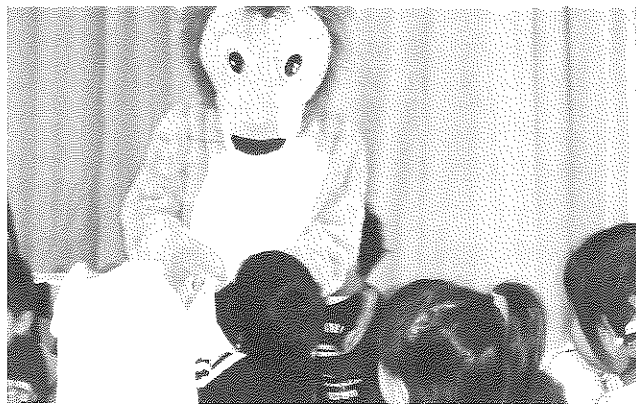
動きに見入ったり「こっけさん」に喜んだり…そんな子どもたちの表情を引き出す演奏は圧巻です。最後は初の試み菓子・玩具撒きです。子ども達は目を輝かせて袋を全力で拾い1個の袋を大事に持つ子やたくさんさんの袋を誇らしげに持つ子と大満足な様子。辰年に相応しい活気ある1年のスタートが切れました。  
(安井)

## クリスマス会

平成23年12月16日、さくらんぼ園のクリスマス会開催!

今年も、ライオンズクラブの方々にお越し頂きました。会場にいるライオンさんを、遠くから見ると、笑顔で近づく子…。色々な表情を見せてくれました。

第一部では、赤い鼻が嫌で元気が出ないトナカイと、サン



タの手伝いをしている小人の登場!皆で歌ったり手品を見たり楽器で演奏したり…少しずつ元気になったトナカイは、プレゼントを持って皆の下へ、サンタさんと一緒に出掛けて行きました。

そして第二部。暗い部屋で賑やかな雰囲気のカンドルサーピスの後は…待ちに待ったサンタさんの登場!一緒に踊ったりプレゼントを貰ったり、今年最後の行事を皆で楽しく過ごしました。  
(長谷川)





# Approach

アプローチ=接近する・研究方法

## 第一回 法人内研修会

### 支援の基本姿勢とリスクマネジメント

去る11月11日に、法人内施設・事業所全てを対象とした研修会を開催しました。

今回のテーマは「支援の基本姿勢とリスクマネジメント」とし、日頃の支援活動における事故、ニアミス、クレーム等の対応から、支援の基本姿勢とは？リスクマネジメントとは？を今一度、見直す機会としました。今後も年2回程度、法人内の職員一同が集まり研修会を開催していきたいと考えています。

法人全体の各種事業への取り組みの「歩み」を通じて...

組織への意識とチームでの支援体制

- ① 理事会・評議員会
- ② 職員会議
- ③ 各種会議(ケース会議・各委員会等)
- ④ 職務分掌
- ⑤ 個人のスキルアップとチームでの支援力

支援の基本的な姿勢とは？

- ① 常に利用者及び家族を支援の中心におき、意思決定支援を考える

(5つの権利...)

- ② プロ意識 (ベテランもいればルーキーもいる・得意分野もあれば苦手分野もある)
- ③ 支援及び介助の優先順位を見極める (個人では？チームでは？)
- ④ 自分自身の感性を磨き、ポリシーを持つこと (いかに有意義な時間を共有することが出来るか？)
- ⑤ いざという時のチーム力をつける (支援の基本はグループワーク、権利擁護意識の高さ)

個別ケアとグループ(集団)ケアにおける合理的な配慮とは？

- ① 個別ケアの基本は個別支援計

画、グループ(集団)ケアの基本は支援プログラム(各種活動支援等) この両者のバランス感覚が重要となる(周辺環境への配慮: 選択肢・情報提供・事前準備等)

- ② 最低限のルールと最大限の合理的配慮を考える(各部署、いずれでも一緒)
- ③ 各種活動支援の準備と展開を大切に(計画性のない行き当たりばつたりの対応はダメ)

ニアミス・事故・クレーム等の対応

- ① 状況・対応の報告(正確性・迅速性)「誰に」、分析(多角的)【チームで】、背景(原因)と対策(ハードとソフト・対処と根治)【具体的に何を】、評価(改善と結果)「どうなったか」の継続性
- ② 「絶対に起こさない」と構える前に、「起こり得る可能性もある」と考える中で、日常の支援における危険への察知力や権利擁護の意識は高まる(防止対策≠軽減、予防対策・適度の緊張感をもつ)

- ③ 制限?と許容?体験?と経験?・検討?と試行?・個人?とチーム?

施設・事業所や支援(サポート)の評価は誰が、どの場でするのか?

- ① 自己評価は大切であるが、評価の基本は利用者、家族そして地域(行政、各種団体、市民等)
- ② 各種会議の進め方を見直す(伝達事項・協議事項・意思統一・経過報告・ポイントの見極め)

施設・事業所のビジョンや支援の方向性(ベクトル)を見極める

- ① 利用者、家族への支援の充実 はあたり前、常に地域社会への貢献を念頭に置く。
- ② 制度(関連法律)や組織の中で現状を把握、分析、企画、実施、評価
- ③ ボランティア精神(個人)とチャレンジ精神(チーム)
- ④ 個人の努力があつてこそ、チーム力の向上につながる。
- ⑤ 事業計画・事業報告の重要性 (マンネリ化していないか?)

# イベントスケジュール

- 3月**
  - 2～3日 ボランティア講座
  - 9日 日帰りバス旅行 (いちご狩り)
  - 23日 ホテルバイキング(成田ビューホテル)
  - 24日 就学を祝う会
- 4月**
  - 9～13日 佐倉チューリップフェスタ販売
- 5月**
  - 18日 ニード別外出 (ディズニーリゾート)
- 6月**
  - 1日 ニード別外出 (ホテルバイキング)
  - 15日 ニード別外出 (ランチクルージング)
  - 27～28日 個別外出 (未定)

**千手会フェスタ2012**  
平成24年9月15日(土) 開催

⊕: さくら千手園 ⊖: 木の宮学園 南: 南部よもぎの園  
Ⓜ: ケアホーム山桜 ⊗: 佐倉市さくらんぼ園 ⊙: レインボー

## ご寄付に感謝いたします

・ 佐倉市社会福祉協議会 様  
・ 佐倉市更生保護女性会 様  
・ 植松 正義 様 信子 様  
・ 木の宮学園家族会「虹の会」様  
・ 千葉県共同募金会 様  
木の宮学園に配分金を得て「衣類乾燥機1台」「加湿器1台」「業務用掃除機2台」「家庭用掃除機1台」の15万円相当の電化製品を寄贈いただきました  
千葉県共同募金会及びご寄付を頂きました皆様に、謹んで感謝の意を表します。

## 一押し作品 手工芸班

平成23年1月より販売を開始していますティッシュユカバーの紹介をしたいと思えます。一年間でご好評いただき、手工芸班トップの売り上げに登りつめました！  
きっかけは、学園内のティッシュユカバーのリニューアルです。利用者も一緒に作れる簡単なものを選び、手工芸班の作業としています。  
サイズは、薄型の箱ティッシュで使用できるように作成しています。生地は、着物をほどいたり、頂いた生地などを使用して、和柄

から洋柄まで様々な柄から二種類を組み合わせて一針一針丁寧に作り上げています。  
ティッシュユカバーは単品と、同じ生地で作ったコースターが二枚入ったセット商品の二種類で販売しています。

木の宮学園のお店を見つけたときは、ぜひ一番上の商品だけでなくすべての商品に目を通していただければ嬉しいです。(杉山)



☆おめでとうございます  
12月23日  
有本由紀子(木の宮学園)  
(旧姓 小川)

1月1日  
小石 晃正(木の宮学園)

ご冥福をお祈りいたします  
植松 義勝 様(木の宮学園)

お世話になりました  
花島美香子(さくら千手園)  
津野真理枝(さくらんぼ園)  
有本由紀子(木の宮学園)

## 編集後記

皆さん挨拶してますか？  
知らない人から挨拶されるとビックリしてしまいますが、悪い気はしません。この頃は、人間関係の気薄さを感じています。感謝の心が薄い、そんな世の中に自分達だけでも常に感謝の気持ちを持ち、また仕事に在り自分たちが活かされている事に感謝し、これからも利用者の皆さんが変わらない生活を送れるように支援に努めたいと思います。(山本奈)

